


---



# バイアス補正済み CMIP5全球気候モデル日別値

## 1. 識別情報

名称	バイアス補正済みCMIP5全球気候モデル日別値
DOI	doi:10.20783/DIAS.524 [https://doi.org/10.20783/DIAS.524]
メタデータID	CMIP5_CDFDM_S14FD20230727092847-DIAS20221121113753-ja

## 2. 問合せ先

### 2.1 データセットに関する問合せ先

名前	飯泉仁之直
組織名	農研機構・農業環境変動研究センター
住所	日本, 305-8604, 茨城県, つくば市, 観音台3-1-1
電話番号	029-838-8435
電子メールアドレス	iizumit@affrc.go.jp

### 2.2 プロジェクトに関する問合せ先

#### 2.2.1 データ統合・解析システム

名前	DIAS事務局
組織名	国立研究開発法人海洋研究開発機構
住所	日本, 236-0001, 神奈川県, 横浜市, 金沢区昭和町3173番25
電子メールアドレス	dias-office@diasjp.net

## 3. ドキュメント作成者

名前	飯泉仁之直
組織名	農研機構・農業環境変動研究センター
電子メールアドレス	iizumit@affrc.go.jp

## 4. データ作成者

名前	飯泉仁之直
組織名	農研機構・農業環境変動研究センター
電子メールアドレス	iizumit@affrc.go.jp

## 5. ドキュメント作成年月日

2023-07-27

## 6. データ作成年月日

creation : 2017-08-08

## 7. データセット概要

### 7.1 序論

CMIP5\_CDFDM\_S14FD データセットは全球陸域についてCMIP5のGCM日別値を、S14FDを参照値としてCDFDM法でバイアス補正したものです。このデータセットは11種類の気象変数の日別データを1961-2100年について提供します。4つのRCPと8つのGCMのデータがあります。海上と南極についてはGCMの生値が入っています。陸上については補正值が入っています。変数は日最高・最低・平均2m気温 (tmax2m、tmin2m、tave2m°C)、降水量 (precsfc、mm/d)、下向き短波・長波放射量 (dswrfsfc、dlwrfsfc、W/m<sup>2</sup>)、2m相対湿度 (%)・比湿 (kg/kg)・水蒸気圧 (vap2m、hPa)、10m風速 (wind10m、m/s)、地上気圧 (pressfc、hPa) です。

### 7.2 トピックカテゴリ (ISO19139)

climatologyMeteorologyAtmosphere

### 7.3 時間情報

開始日	1961-01-01
終了日	2100-12-31
時間分解能	Daily

### 7.4 地理的範囲

北限緯度	90
西限経度	-180
東限経度	180
南限緯度	-90

### 7.5 グリッド

次元の名称	次元の分割数	次元の解像度
column	720	0.5 (deg)
row	360	0.5 (deg)
vertical	1	1 (level)

### 7.6 地理情報を識別する名称

### 7.7 キーワード

## 7.7.1 データセットに関連するキーワード

キーワードタイプ	キーワード	シソーラス名
theme	GLOBAL CHANGE > Impacts of global change	AGU

## 7.7.2 プロジェクトに関連するキーワード

### 7.7.2.1 データ統合・解析システム

キーワードタイプ	キーワード	シソーラス名
theme	DIAS &gt; Data Integration and Analysis System	No_Dictionary

## 7.8 データセットに関するオンライン情報

DIASファイルダウンロードサイト : <https://data.diasjp.net/dl/storages/filelist/dataset:524>

## 7.9 データ周辺情報

## 7.10 データ配布情報

配布識別名	配布バージョン	配布に関する説明
NetCDF	4	

## 8. 系譜情報

### 8.1 データ処理 (1)

#### 8.1.1 データセット作成に関する加工過程や履歴の説明

CMIP5\_CDFDM\_S14FDデータセットはS14FD気象外力データセットを参照値としてCMIP5の8つのGCM日別値をCDFDM法でバイアス補正したものです。

#### 8.1.2 元データの情報

データ起源の引用名	加工するデータ起源の説明
-----------	--------------

## 9. 品質等

## 10. 利用規約

### 10.1 データ提供者によるデータ利用規約

データを利用した場合には参考文献 (Iizumi et al., 2017) を引用すること。

---

## 10.2 プロジェクトによるデータ利用規約

### 10.2.1 データ統合・解析システム

データ提供者がデータ利用規約を定めていない場合は、DIASサービス利用規約 (<https://diasjp.net/terms/>) およびDIASプライバシーポリシー (<https://diasjp.net/privacy/>) が適用されます。

DIASサービス利用規約とデータ提供者によるデータ利用規約に齟齬がある場合は、データ提供者によるデータ利用規約が優先して適用されます。

## 11. ライセンス

## 12. 謝辞の記載方法

### 12.1 データ提供者の指定による謝辞の記載方法

本データを利用した際には以下のDOIを引用して下さい。

doi:10.20783/DIAS.524

### 12.2 プロジェクトの指定による謝辞の記載方法

#### 12.2.1 データ統合・解析システム

このデータセットを利用して学会発表、論文発表、誌上発表、報告などを行う場合は、以下を参考に謝辞を記載すること。また、データ提供者が示す謝辞の記載方法がある場合は、それも併記すること。

“本研究では、[データ提供者の名称]が提供する[データセットの名称]を利用した。またこのデータセットは、文部科学省の補助事業により開発・運用されているデータ統合解析システム(DIAS)の下で、収集・提供されたものである。”

## 13. 参考文献

Iizumi, T., H. Takikawa, Y. Hirabayashi, N. Hanasaki, and M. Nishimori, 2017: Contributions of different bias-correction methods and reference meteorological forcing data sets to uncertainty in projected temperature and precipitation extremes. *Journal of Geophysical Research-Atmospheres*, doi: 10.1002/2017JD026613.